

明峰小学校御中

とことこまちづくり実行委員会

実行委員長 田畑 大介

「アマビエ様」缶バッジの配布願いについて

平素より大変お世話になっております。

さて、「ところざわまつり」が2年続けて中止となってしまいました。

所沢の旧町に住む子どもたちはさぞやがっかりしているのではないかと思います。

また、コロナ感染症の影響で外出することも色々気を遣う状況の中で、教育現場に携わっておられる先生方には普通に増してのご心労お察しいたします。

当委員会では少しでも子どもたちを元気づけようと、下記のようなメモを入れた「アマビエ様」缶バッジを生徒及び先生方全員にお配りしようと考えています。宜しく願い致します。

また、当委員会は「とことこタワーまつり」や「野老澤行灯廊火」「サンタを探せ!」「所沢のひな祭り～野老澤難物語」といったいろいろなイベントを行っております。

しかしながら、コロナ感染症の影響で今年は人を集めるイベントはすべて中止してきました。

そこで、まつりを思い出し元気を取り戻したい、まつりの思い出を街の賑わいに繋げたいという気持ちから「思い出の ところざわまつり～ 町なかフォトギャラリー」を企画しました。

10月1日～11月1日の期間で、今まで所沢日栄会協同組合が主催してきた「所沢まつり写真コンクール作品展」の過去13年分の入賞者の作品を、行灯型ディスプレイにプリントして西武所沢 S.C.から元町コミュニティ広場までの商店店頭や公民館に展示しております。商店街にお出かけの際にはぜひご覧になってください。

記

小学生の皆さんへ

今年は、コロナ感染症の影響で、いろいろな「お祭り」や「イベント」が出来なくなってしまい本当に寂しいですね。

そこで、皆さんに元気になっていただこうと「とことこまちづくり実行委員会」で「アマビエ様」の缶バッジを作りましたので、お届けします。この「とことこまちづくり実行委員会」とは、所沢の中心市街地にある所沢日栄会協同組合・所沢プロペ商店街振興組合・所沢ファルマン通り商店街・所沢銀座協同組合という4つの商店街と野老澤町造商店が連携して作った組織です。主に「とことこタワーまつり」や「野老澤行灯廊火」「サンタを探せ!」「野老澤難物語」などのイベントを行っております。

缶バッジに書いてある【一陽来復】という文字は悪いことが続いた後で良いことが起きるという意味もあります。☆早くいつもの生活が取り戻せますように☆ 一陽来復 願いを込めて!

そして一日も早く皆さん会えることを楽しみにしています。どうぞ、元気で頑張ってください。

とことこまちづくり実行委員会 実行委員長 田畑 大介

※ 缶バッジの袋の中に、取扱説明書が入っています。お家の方に読んでもらってから取り扱ってください。

※ また、缶バッジは、野老澤町造商店で1個200円で販売しております。売上の一部は募金致します。